

令和 6 年度 大学塾 第 4 ステージ 開催案内

葛屋 重三郎 大河ドラマの主人公の実像に迫る



写楽『三世大谷鬼次の奴江戸兵衛』歌麿『寛政三姉妹』

令和 7 年の NHK 大河ドラマ「べらぼう～葛重栄華乃夢嘶」の主人公・葛屋重三郎は江戸のメディア王ともいべき人物。彼はどんな時代に活躍したのか？その功績は？足立区出身の歴史作家の“ほーりー”氏が、浮世絵をスライドに投影しながら、どなたにもわかりやすく講演いたします。

講 師：お江戸ル “ほーりー”こと 堀口 茉純 氏

足立区出身 女優、歴史作家 TV、ラジオ、講演等で活躍中

日 時：1 月 13 日 (月・祝日) 全 1 回 午後 2 時～4 時

会 場：足立区生涯学習センター (学びピア 21 内) 4 階 講堂

早稲田大学大学院生によるヒアリング報告 (11 月 9 日)

足立区生涯学習センターの施設内で、シニア世代への生涯学習ボランティア活動を行っている「楽学の会」のメンバーに、早稲田大学大学院教育学研修科修士 1 年生による「あだち区民大学塾」講座「20 世紀の絵画を楽しむ」の見学体験とヒアリング調査が行われました。当会での対応者は、入会 28 年、23 年、18 年、1 年の 4 名で、主に講座の企画立案、運営全般を担っています。

インタビューによる質問内容は：

問 1、どんなきっかけでボランティアを始めようと思いましたか。

回答、生涯学習ボラ養成セミナーを受講して「楽学の会」に入会。

問 2、どのような内容のボランティア活動をされていますか。

回答、シニア世代のあだち区民向けに学び直しのお手伝い。(講座の企画と運営全般)。問 3、ボランティア活動を通してどの様な講座やテーマに人気がありますか。推奨する講座やテーマはありますか。

回答、文学や歴史に興味度が高い。環境や経済に関心を持って欲しい。

問 4、ボランティア活動を通してご自身の生活や考え方へ変化はありましたか。回答、自らの学びを次世代の子供たちや家族に伝える。問 5、信頼関係の構築や安心感を与えるために、何かの工夫はありますか。

回答、声掛けやコミュニケーションが大切。問 6、活動を通して、地域社会や参加者にどのような影響を与えていると感じますか。回答、自らが元気な活動の姿を見せて励ます事。問 7、生活の中で孤独感はありますか。回答、日々の活動が楽しく満足している。

(回答：抜粋して掲載) 日々、にこにこ楽しくボランティア活動を行っている事が話されました。

(ボランティア活動推進部 鈴木良夫)



NPO フエスタ 2024 出展 報告

-4-

あだち NPO フエスティバル 2024

2024年11月16日(土)・11月17日(日)

開催会場：エルソフィア・梅島公園・MPO活動センター・足立成和信用金庫



N フエスは、地域で活動する NPO 活動団体の発表と交流の場として、また協力企業との協賛で、梅田駅周辺地区の4会場で開催されました。エル・ソフィアでは、劇やダンスなどのステージ発表、物販コーナーでは、バザーや手作りの品々の展示販売、団体の活動紹介コーナーでは、会の紹介やパネル展示・チラシ・リーフレットの配布、物づくり体験・ワークショップ、相談会など、梅島公園では、ベーゴマ、防災品展示、物販、食品販売、キッチンカー出店など、各会場を回ってスタンプを集めると豪華景品が当たる抽選会など、地域で暮らしが、より安心に、そしてより快適に、そんな想いの MPO 活動団体がたくさん参加され、体験してみる、参加してみる、仲間のなる・・・など、今年の N フエスでは、開催期間中は陽気の良い好天に恵まれ、2日間の来場者は5,000人を超え。魅力ある数々の NPO 活動にふれ合うことが出来ました。



新規会員「急募」

「楽学の会」では、コロナウイルス感染予防期間中の活動の停滞や休止による影響か、会員の減少傾向に弾みが掛かり、正常な運営にも支障を来すようになって来ています、今回の出展・展示では、会の紹介や活動の様子、企画した講座・講演会などの運営写真をビジュアル的にボードで展示、パソコンを打てるなどのスキルのある新規会員の獲得に向けて“急募”、積極的に来訪者に呼びかけを行いました。来年度は「楽学の会」設立 30周年を迎えます。今まで以上に質の良い内容で、足立区のシニア世代の人たちの学び直しのお手伝いが継続してできるよう頑張り続けていきますので応援をお願いいたします。



(ボランティア活動推進部 鈴木良夫)

令和6年10月 運営委員会 報告・連絡

日 時：令和6年11月1日（金）15:00～
場 所：生涯学習センター：5階 研修室4

代表挨拶（金子代表）

ご苦労様です。10月の講座「古代の歴史・・・奈良を歩く」では、60名を超える古代史や歴史に関心のある方が受講され、熱心に講義の内容をメモするなど、アンケートの結果でも好評価が得られ、学習意欲の高さを感じられました。当会の質の良い講座内容が満足度に繋がったものだと思われます。あだち区民大学塾は、今後も区民のニーズに沿った質の良い講座の提供をスタッフと共に届けたいと思います。11月は「20世紀の絵画を楽しむ」講堂での開催となります。宜しくお願ひいたします。

議事

（1）情報交換

- 新会員10月入会 2名 勝間榮雄様、渡辺秀子様

（2）月例会開催について

- 10月15日（火）「NPOフェスティバル2024」の出展内容・展示内容を纏めた。

- 11月15日（金）「新会員の自己紹介」

- 12月18日（水）忘年懇親会、日本海予約できれば12/17→12/18に変更する：ボラ活部

講座検討会議も18日に変更、研修室の予約：：学習金振廊

（3）あだち区民大学塾： 講座企画会議：11/1（金）、12/3（火） 検討会議：11/15（金）、12/18（水）

- 10月 古代の歴史・伝承・史跡を訪ねて 奈良を歩く 10/6、20、27（日）

応募者68名、受講者65名、延べ受講者171名

- 11月 20世紀の絵画を楽しむ（マティス・ピカソ・ローランサン他）11/9、23、30（土）講堂

応募者34名 運営スタッフ募集中

- 12月 元NHKアナから学ぶ 話し方スキルアップの技法 12/2、16、23（月）

応募締切日11/18（月）

（4）早稲田大学より楽学の会のボランティア活動へのヒアリング依頼

11月9日（土）ボランティア活動はじめたきっかけ、活動内容、活動を通しての考え方や
生活の変化、活動を通しての社会への影響他

ヒアリングは11/9 20世紀の絵画講座終了後 対応する。金子代表纏め

（5）各部局からの報告および提案

- ①学習支援部：1ヶ月分講座の交換便へチラシ封入作業 11/15（火）に封入する、鑑、封筒の準備する
- ②ボランティア活動推進部：

- 6年度あだちサークルフェア2024（10/12（土）、13（日）開催）へ参加 センター1Fホワイエ

*展示ブースでは積極的に会員獲得を目指し来場者へ積極的に呼びかけを実施、

楽学の会をアピール会員の急募を実施した。2名入会いただいた。参加会員 5名

- NPOフェスティバル（11/16、17 エルソフィア他）

*展示内容10/15月例会で審議済、ボード貼付け作業は11/16（土）8:30エルソフィア集合
会員の参加お願いした。

- ③事務局：ニュース発送11/1（金）、事務局部会11/13（水） 10月決算

- ④広報グループ：楽学ニュース311号発行 ホームページ11/1発信、メルマガ211号発行

（6）会員募集

- ・メルマガ 9月1日号に会員急募を掲載済、ホームページに「入会のお誘い」掲載中

- ・足立朝日に告知した（9月5日号）

- ・あだちサークルフェアで勧誘、NPOフェスティバルで勧誘する

（6）その他

- ・新PC 購入10/12（NEC製）

- ・国立教育政策研究所より地域教育力を高めるボランティアセミナーの案内

12月6日（金）Zoomで参加 基調講演：：希望者は申し込む

- ・社会教育 11月号 回覧



次回運営委員会 12月3日（火） 15:00から（研4）

生涯学習センター 講座情報

◎講座名：増え続ける現代病 「潰瘍性大腸炎」を知る

あだち 100 年大学講座

日 時：1/12（日） 午前 10 時 30 分～正午

対 象：16 歳以上の方

定 員：40 人（事前申込先着順）

受講料：800 円

会 場：足立区生涯学習センター 研修室 1

講 師：久松 理一 氏（杏林大学 教授）

内 容：新たな現代病として急増している「潰瘍性大腸炎」について、その症状や原因、治療法など正しい知識を学びます。

◎講座名：次世代地熱発電への挑戦 「超臨界地熱資源開発」

あだち 100 年大学講座

日 時：1/18（土） 午前 10 時～正午

対 象：16 歳以上の方

定 員：50 人（対面）、10 人（オンライン）、いずれも事前受付

受講料：800 円

会 場：足立区生涯学習センター 研修室 1

講 師：浅沼 宏 氏（国立研究開発法人 産業技術総合研究所）

内 容：「超臨界地熱発電」は、2050 年のカーボンニュートラル実現に向けて重要な次世代の地熱発電技術として、2040 年以降の導入拡大に向けて研究開発が進められています。講座では地熱発電の現状や超臨界地熱資源の開発研究、今後の展開について、講師に解説いただきます。

お申込みは：電話（03-5813-3730）又は直接窓口
インターネット【近所 de まなびナビ】で検索
イベント・講座情報→講座予約システム
※感染症拡大予防のため講座の中止、延期の場合も
ございます。 予めご了承ください。



月例会のご案内

令和6年12月「月例会」のご案内

日時：12月 18 日（水）午後 17 時～

「今年の振り返りと懇親会」日本海

（ボランティア活動推進部）

楽学インフォメーション

★会合のお知らせ★

◎ 運営委員会

12月 3日(火) 午後 3 時～4 時 研修室 4

◎ 月例会

12月 18 日(水) 午後 5 時～8 時 日本海

◎ 学習支援部

12月 18 日(水) 午後 3 時～4 時 研修室 4

◎ ボランティア活動推進部

12月 休会

◎ 事務局

12月 3 日(火) 1 時半～4 時 ニュース発送

12月 11 日(水) 1 時半～4 時 ワークルーム

12月 25 日(火) 1 時半～4 時 ニュース発送

◎ 広報グループ

メール会議

◎ 大学塾講座検討会議

12月 18 日(水) 午後 4 時～5 時 研修室 4

◎ 大学塾講座企画会議

12月 3 日(火) 午後 2 時～3 時 研修室 4

◎ 生涯学習センター 休館日

12月 9 日(月)

★お問い合わせ&ご意見

◎ 「楽学の会」の運営に関するお問合せ

事務局 福田哲郎 電話：090-3207-8444

E-Mail：tefukuda2002@yahoo.co.jp

編集後記

脱炭素化社会に向けて

地球温暖化の時代から地球沸騰の時代が到来!?

中期目標として、日本は温室効果ガスを 2030 年度に 46% 削減（2013 年度比）することを目指し、さらに 50% の高みを目指すと掲げています。また長期目標として 2050 年には実質的な温室効果ガスの排出量をゼロにする「カーボンニュートラル」の実現を宣言しています。2030 年度に向けた削減目標、ならびに 2050 年のカーボンニュートラル実現に向けた宣言を踏まえて 2021 年には地球温暖化対策計画が改定されました。

改定後、多くの項目において従来目標よりも意欲的な削減目標が設けられています。これらの削減目標を達成するため、地球温暖化対策計画に位置付けられる対策・施策として、主に・再エネ・省エネでは：改正温対法に基づき自治体が促進区域を設定・・住宅や建築物の省エネ基準への適合義務付け拡大、・産業・運輸などでは：2050 年に向けたイノベーション支援・・データセンターの 30% 以上省エネに向けた研究開発・実証支援、・分野横断的取り組みでは：2030 年度までに 100 以上の「脱炭素先行地域」を創出・・優れた脱炭素技術等を活用した、途上国等での排出削減、の「地球温暖化対策計画」が作成されております。深刻化する地球温暖化を放置すれば、生物の多様性や私たちの健康は失われてしまい、それらがトリガーとなって世界経済は悪化の一途をたどると予測されます。深刻化する地球温暖化を放置すれば、生物の多様性や私たちの健康は失われてしまい、それらがトリガーとなって世界経済は悪化の一途をたどると予測されます。すでに多くの国や企業が、サステナブル（持続可能）な社会の実現を目指して動き始めています。環境保全に対するアンテナを張れば、あらゆる場面に「環境へ配慮した生産・消費」が生まれている様子を見てとれるのはず。少しずつ変わりつつある世の中に目を向け、1 人ひとりが環境保全に対して協力的な姿勢をとることが、今後の地球には欠かせません。まずは地球温暖化に対する現状を知り、できることから積極的に取り組んでみましょう。

（金子勝治）